

山梨の 七夕人形をつくらう



山梨独自の「家を守る七夕人形」

昭和の中頃まで、山梨で作られていた七夕人形。「お留守居さん」と呼ばれ、七夕が過ぎると泥棒よけや家守り、畑守りなどとしておまじないの意味をこめて大切に保管されていました。近年再注目されている、山梨独自に伝わるこの七夕人形を作って、自宅で飾ってみませんか。



開催日時 令和5年

6月24日(土) ・ 25日(日)

午前の部 10:00～

午後の部 13:00～

★できるだけご予約のうえご来場下さい。

(当日直接来館しての参加は空きがなければできません)。



6月24日(土)～8月22日(火) (旧暦の七夕)まで、研修センター
エントランスホールにて七夕飾りを設置！自由に短冊を書いて飾ってね。

対象：どなたでも（はさみが使えれば、未就学児もOK。ただし、
小学3年生以下は保護者の付き添いが必要です）

定員：各回3グループ（または15名程度まで）

申し込み：5月24日(水)～(空きがあれば当日参加も可。)

参加費：無料

会場：風土記の丘研修センター

問い合わせ：055-266-5286

休館日：月曜日

※ 室内イベントの為、マスク着用のご協力をお願いします。



山梨県立考古博物館
風土記の丘研修センター
Yamanashi Pref. Archaeological Museum

ホームページ

山梨県立考古博物館



検索